

2022年9月28日

トヨーケム株式会社

トヨーケムのセンシングシステム「Fichvita®」が パラマウントベッドの床ずれ防止エアマットレスに採用

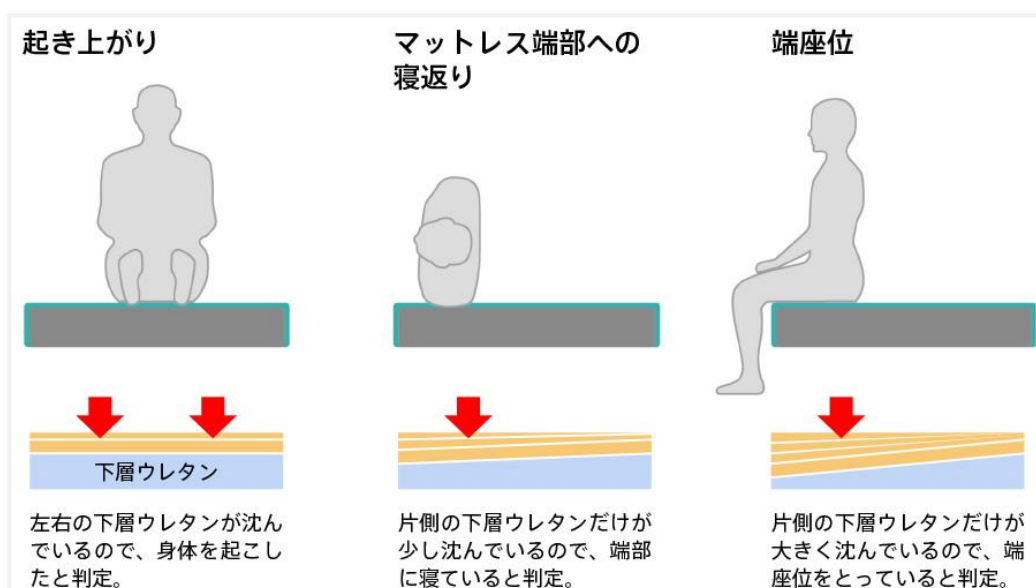
～業界初の自動で姿勢を検知するセンサーが市場で好評価。販売数が順調に伸長中～

トヨーケム株式会社（代表取締役社長 町田 敏則、東京都中央区）が提供するセンシングシステム「Fichvita(フィッチヴィータ)®」が採用された、パラマウントベッド株式会社（代表取締役社長 木村 友彦、東京都江東区）の床ずれ防止エアマットレス「こちあ利楽(りらく)flow」は、業界初の自動で姿勢を検知するセンサーの市場における好評価を受け、2020年の発売開始以来2年を迎え、販売数を順調に伸ばしています。



Fichvita®は、シート状のユニットを組み合わせて使用する非光学式行動検知システムです。個人情報収集せず、また生活者から「被視感」を払拭した生活に溶け込んだセンシングが可能であることから、これまで自動運転バスの着席状況や、店舗の来店者数・滞在者数をリアルタイムに把握する実証実験を進めてまいりました。

この度 Fichvita®は、パラマウントベッド株式会社の体位変換、姿勢保持を全自動で行う床ずれ防止エアマットレス「こちあ利楽 flow」に採用され、2020年10月の発売開始以来、当初の見込みを大きく上回る出荷となっております。

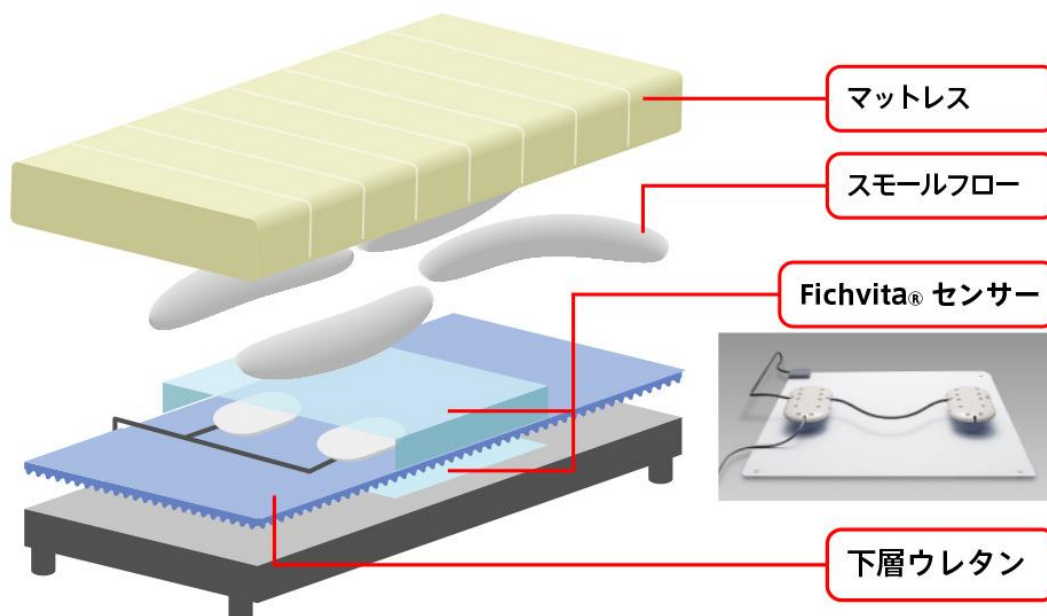


こちあ利楽 flow のマットレスの内部には上下から挟み込むように Fichvita® が設置されています。患者の寝位置がずれてマットレスが変形すると、Fichvita® 間の距離の変化を検知し、体位変換を自動で行う機能（スモールフロー）を自動で停止させ、ずれの発生やベッドからの転落を防ぐほか、患者が離床しようと身体を起こしたことを検知して、マットレス全体の内圧を上げ硬くすることでベッドの端に座った際の姿勢を安定させます。

Fichvita® のテクノロジー

Fichvita® の静電容量式センサーシートは、これまでトヨーケムが培った電磁波シールドフィルムの設計技術を応用することで実現した、薄膜でフレキシブルなセンサーです。使用環境に合わせて製品の形を自由に変更できることで、従来にないマットレス向けのセンシングを実現しました。

静電容量式センサーの出力はシートの面積に比例します。こちあ利楽 flow には大面積のセンサーシートが用いられていることで、感圧式センサーと比較してより精緻な寝位置検知が可能となり、マットレス全体の制御に役立てられています。



トヨーケムは、独自のポリマー・テクノロジーから生まれた要素技術をお客さまのニーズとマッチングさせ、お客さまと一緒にイノベーション製品を開発することで、世界中の社会課題解決に貢献できる企業を目指してまいります。

<関連情報>

- プライバシーに配慮したセンシング Fichvita® で安心・安全を実現

<https://www.toyo-chem.com/ja/products/special/electronics/fichvita/>

- パラマウントベッド「こちあ利楽 flow」

https://www.paramount.co.jp/cococia_riraku

展示会出展予定

Fichvita®が採用されたエアマットレス「こちあ利楽 flow」は、CEATEC2022 の東洋インキ SC ホールディングスブースにて展示を予定しています。

展示会名	CEATEC2022
会期	2022 年 10 月 18 日 (火) 10 時 ~ 2022 年 10 月 21 日 (金) 17 時
会場	幕張メッセ ホール 5 ブース番号 K006
公式サイト	https://www.ceatec.com

※ TOYO CHEM、TOYO CHEM ロゴ、および Fichvita は、東洋インキ SC ホールディングス株式会社の商標もしくは登録商標です。

以上

本件に関するお問い合わせ先	報道・出版関連、その他一般の方々
トヨーケム株式会社 情報・通信材営業本部 新システム営業課 TEL: 03-3272-0937	東洋インキ SC ホールディングス株式会社 グループ広報室 TEL: 03-3272-5720 MAIL: info@toyoinkgroup.com